

令和 7 年度第 2 回 稲沢市地域公共交通会議 会議録

【日 時】 令和 7 年 1 0 月 2 4 日（金）

午前 1 0 時から午前 1 1 時 1 0 分まで

【場 所】 稲沢市役所 2 階 政策審議室

【出席委員数】 1 7 名（欠席者：2 名）

【傍聴者数】 7 名

【議事次第】

1 あいさつ【会長】

2 議事

報告事項（1）稲沢市地域公共交通について

（2）コミュニティバス運行事業に関する調査結果について

協議事項（1）「稲沢市コミュニティバス運行事業計画」変更（案）について

【議事内容】

2 議事

報告事項（1）稲沢市地域公共交通について

- 資料番号 1 に基づき、コミュニティバス、コミュニティバス接続便及び稲沢おでかけタクシーの利用状況等について説明を行った。

【主な意見】

- ・ お出かけタクシーの登録対象（75 歳以上・障害者・妊産婦）の母集団に対する登録率や、周知強化策について伺います。

【委員】

- 75 歳以上の登録率は令和 7 年 6 月末時点で約 36.4%です（第 1 回会議資料に掲載）。なお、障害者・妊産婦の母数は未把握です。
周知方法については、障害者手帳・母子手帳の交付時に併せて事業案内を行っておりますが、75 歳以上についてはタクシー事業者や地域コミュニティ経由で周知されている状況です。

そのため、市としましては年明けに広報いなざわでの周知を予定しています。

【総務課】

- ・ 物価・人件費上昇を踏まえ、1,500円基準の見直しの考えはありますか。

【委員】

→ 現時点で変更予定はありません。今後のコスト上昇を踏まえ、代替基準が必要となる場合は本会議で協議に付します。

【総務課】

- ・ おでかけタクシーの混雑状況はどうですか。

【会長】

→ 午前中、特に雨天時は予約が集中するため、時間変更の提案などで調整していますが、予約受入不能には至っていません。

【総務課】

- ・ コミュニティバスでも朝の時間帯に定員を超過して、タクシー車両による追加便を出していると思いますが、ダイヤの検討とかはしていますか。

【会長】

→ 追加便は一部路線の午前中が中心で、月5～6件程度です。全面的なダイヤ見直しは現時点で検討していません。

【総務課】

- ・ その程度であれば、許容の範囲であると考えます。

【会長】

報告事項（２）コミュニティバス運行事業に関する調査結果について

- 資料番号２に基づき、アンケート調査の集計結果について説明を行った。
なお、アンケート調査のうち自由記載欄は、第３回で報告することとなった。

【主な意見】

- ・ 要望への優先対応方針について伺います。

【委員】

→ 最多は増便に関する要望ですが、人員・車両増は難しいため、路線短縮で本数を確保する手法（下津・大里線で実績あり）が現実的です。

また、「他の路線との乗り継ぎをスムーズにして欲しい」との意見もあるため、今回の下津・大里線において、出発時刻の整合を図ることによる乗り継ぎの利便性向上を検証します。

【総務課】

- ・ 問４について、「運行経費の増加に関係なく、運行路線や運行本数を更に拡充する」が１割に留まった点は、市民が現実的に考えている表れと受け止めます。問４の「その他」意見の紹介を求めます。

【会長】

→ 「利用者増の工夫で市負担を抑制」「料金を値上げしてでも本数増」「利用の少ない路線の整理とおでかけタクシー等への振替」などの意見をいただいています。

【総務課】

- ・ コミュニティバスが運行していることを知らない人がいるのは、車両デザインが目立たず、走っていても目につかないことも原因の一つだと思う。子ども・若年層が乗りたくなるデザインやキャラクター導入で需要喚起を図るべきです。

【委員】

→ デザイン変更は車両更新時に検討します。

また、夏休み期間に行っている小学生無料乗車券は、将来的なコミュニティバスの運行に関する認知度向上に繋がると考えますので、当該無料乗車券の利用促進を図ってまいります。

なお、問１を年代別で見ると「運行内容を知らない」割合が４０歳以下で約３７．６％、７５歳以上で１３．７％でした。

【総務課】

- ・ 免許保有・返納の推移データの有無について伺います。

【副会長】

→ 返納データは警察に確認の上、共有します。

【総務課】

協議事項（１）「稲沢市コミュニティバス運行事業計画」変更（案）について

- 資料番号３に基づき説明を行い、質疑応答の後、事務局案のとおり認められた。

【主な意見】

- ・ 資料番号３－９の時刻の変更はいつから適用しますか。

【委員】

→ 令和８年４月１日の改正と同時に実施します。

【総務課】

- ・ バス停「幸町」の現状利用についてはどうか。

【会長】

→ 令和７年上半期は乗車５６人、降車６０人で、全停留所中最少です。２～３日に１件程度の利用です。目的地はアクロスプラザ稲沢や稲沢市民病院が多く、いずれも５００～６００ｍ圏です。接続便乗り場としては存置するため、影響は限定的と見込んでいます。

【総務課】

以上で閉会した。